

風流印字

●発行 (株)和歌山印刷所

■本社

〒640-8412 和歌山市狐島609-9

TEL.073-451-4111 FAX.073-452-2631

■東京営業所

〒100-004 東京都千代田区大手町 2-6-2 日本ビル 3階

TEL.03-6658-8440 FAX.03-6658-8441

●発行年月日 2020年9月1日

まだまだ残暑が厳しい9月ですね・・・

こんにちは！和歌山印刷所、通称「わいん」です。

日々のお仕事や家事、育児などで疲れが溜まっていませんか？

今月は和歌山県民限定の「わかやまリフレッシュプラン」についての特集です。

■わかやまリフレッシュプラン

国が行っている「Go Toトラベル」については皆さまご承知でしょうが、和歌山県が独自に提供している「わかやまリフレッシュプラン」のことはご存じでしょうか。どちらも、登録事業者で予約した旅行代金が割引されるサービスです。ただし、こちらは和歌山県内在住者のみが対象で、支援上限は総旅行代金(税込)の1/2(1人1泊あたり最大1万円)、支援はクーポンではなく全額旅行代金に充てられます。



■支援利用の流れ

まず、わかやまリフレッシュプランに登録された参加事業者(宿泊施設・旅行代理店)を確認して予約します。続いて、PassMe!で会員登録して電子チケットを購入。最後に、実際のチェックイン・精算時にそのチケットを使用すればOKです。電子チケットの販売は、9月30日(水)17時まで(使用できるのは9月30日(水)出発分まで)で、5,000円券(2,500円で販売)の1種のみなのでご注意ください。

■わかやまの魅力について

豊かな緑と青の大自然で癒されるのはもちろん、世界遺産の高野山や熊野古道を通じてパワーをもらうのもいいでしょう。温泉や山海のグルメを楽しむ手もあります。「蘇りの地、わかやま」は、きっと訪れた人々をリフレッシュさせてくれるはずです。この機会に地元の魅力を体感してみたいはいかがでしょうか。

※以下から詳細を確認できます。

わかやまリフレッシュプラン <https://wakayama-refresh.com/>

Go Toトラベル事業 https://www.mlit.go.jp/kankocho/page01_000637.html



総務3人娘がお届けする

わいわいインタビュー



私たち総務3人娘が、社員の経験談を毎月レポートします。今月のゲストは、印刷部の上島孝俊さんです！



■仕事で得た達成感は何ですか？

印刷技能士の資格を取った時は嬉しかったです。今までの経験が認めて貰えたと言う事で、一区切り付いた気がしました。しかし、これで終わりではなく、技術を磨いて品質と速さを追求していきたいです。



■苦労したエピソードはありますか？

Japan Color 認証の取得ですね。会社で初めての取得だったため、経験者のアドバイスをほとんどもらえなかったのが困りました。一からだったのとあまり時間が取れなかったのとで、仕事が終わってから色々試したことを覚えています。その時の苦労は今では良い経験ですね。



■つらかったことを乗り越えた工夫って？

仕事で思いついた事をすぐに試してみるので失敗もありますが、こうしたいという願望を持って考えていると何かしら思いつくことがあります。それがキッカケになり、良い方向に向かって行くと信じています。



印刷部
上島 孝俊さん
(入社23年目)

JapanColor認証取得の時は大変だったんですね。無事取得できたのは上島さんのたゆまぬ努力があってこそです！



印刷業界の難解「あるある」をご紹介！

あるある印刷では、難解な事件(トラブル)が発生している。今日もまた、天然系工場長のもとに新たな相談が持ち込まれるのであった…。

あるある印刷の事件簿



事件ファイル「RGBとCMYKの色再現領域」

印刷オペレータ:「工場長、大変です！印刷したポスターの色と色見本の色が違います！このままでは納品できません！」

工場長:「すぐにそのポスターを持ってこい！」

印刷オペレータが、そそくさと現場からポスターを持ってきた。

工場長:「ん？この入稿データの形式を制作オペレータに確認してこい！」

印刷オペレータ:「入稿データはRGB形式だそうです。RGB形式だと何か問題があるんでしょうか？」

工場長:「印刷する場合、データは通常CMYK形式なんだ。RGB形式と比べるとCMYK形式は表現できる色域に限界があるから、入稿データがRGB形式の場合、CMYK形式に変換する際に、色味が変わる可能性があるんだ。」

印刷オペレータ:「入稿データはCMYK形式にするか、RGB形式の場合は多少色が変わることを事前に確認しないとダメですね・・・」

工場長:「そういうことだ。今日は徹夜で作業すれば、なんとか間に合うから、みんなで頑張りよう！」

印刷オペレータ:「とほほ・・・(涙)」

こんなトラブル

わいんの対策はこれ！

RGBとは、光の三原色のことです。「Red(赤)」「Green(緑)」「Blue(青)」のそれぞれの頭文字をとっています。パソコンのモニターやスキャナーなどでは、この三原色が利用されています。CMYKとは、色料の三原色である「Cyan(シアン)」「Magenta(マゼンタ)」「Yellow(黄)」の3色に「Key plate(黒)」を足したものです。データを紙に印刷する場合などに、この4色が利用されています。

RGBとCMYKでは、再現できる色の領域が異なります。RGBの方がCMYKより広い色彩を再現できる領域をもっています。そのため、RGBで作成したデータをそのまま印刷すると、CMYKでは再現できない領域もあるため、色味がくすんでしまう可能性があります。パソコンで作成したデータを紙に印刷した時、「思っていた色と違う」と感じるのこれが原因です。

わいんでは、入稿データがRGB形式であった場合でも、画像専門のオペレータがCMYK形式に変換します。**CMYKの数値を調整するのに加えて、モニター画面でも色味の確認をするため、元データと比べても色味の違いが目立たないように調整ができます。**

① RGB 色域
モニターで表現できる範囲

② CMYK 色域
印刷で表現できる範囲

③ Photoshopの色調補正で色味を調整することで、できるだけRGBの色味に近づけています。

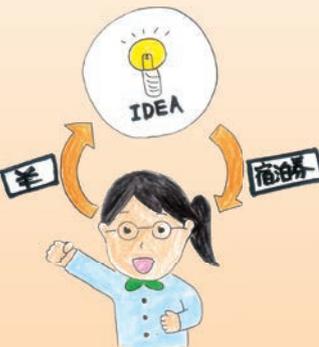
ニューズレター 我ら、NLスタッフ！！



「夢の長野旅行」

出力部: 松本早由莉です！

先月、長い付き合いの友人から『クラウドファンディング最終日！』という連絡がきました。インターネットを通じて、提案者の挑戦を支援する、通称クラファン。長野の宿に勤める友人の職場では、新たに染め物や木工、農作物のオンライン販売などを手掛けるために活用しているようです。宿は古民家をリノベーションした、もの作りの夢が詰まった癒し空間で、私はこれに惹かれ、返礼品として1泊の宿泊券が付くプランで支援しました。この状況が終息したら、いつか行けるはずの長野旅行。今から昔馴染みたちと計画しています。



「尻に敷かれる私が今できること」

出力部部長: 津村泰史です！

本来であれば、8月～9月にかけて東京オリンピック・パラリンピックが閉会式を迎え、各種目の新記録やドラマティックな展開・感動があったはずでした。しかし、新型コロナウイルスの影響で残念ながら開催することができない結果となりました。国際的イベントのみならず、企業や個人の予定も大幅な変更になっているかと思えます。社会的には自粛ムードではありますが、公私ともに今まで忙しく、できていなかったことを実践するチャンスではないでしょうか。私としましては、まず自宅のお風呂掃除を徹底的にやりたいと思います！(笑)



和歌山印刷所ニューズレター・アンケートのコーナー

今回の記事で印象に残った記事などがありましたら下記のチェックボックスにチェックを入れ、感想をご記入の上でFAXを送っていただくとクオカード(500円分)を抽選でプレゼントいたします。(FAX/073-452-2631)

特集「わかやまリフレッシュプラン」 わいわいインタビュー あるある印刷の事件簿 我らNLスタッフ!!

ご意見・ご感想等(御社名/

御氏名/

)

編集後記

9月2日(水)～4日(金)にかけて、東京ビッグサイトで開催される販促EXPOに出展します。

展示内容は、名入れ伝票やオリジナル伝票等、複写の手書き伝票が中心です。

このような社会状況で来ていただくのは難しいと思いますが、来月号では出展の様子を特集する予定にしております。「気になっていただけに行けなかった」という方にも、少しでもイベントの空気感を感じていただければと思います。もし来てくださるという方がいらっしゃったら、私もブースにおりますので、遠慮なくお声がけいただければ幸いです。

(編集長: 椿原健太)